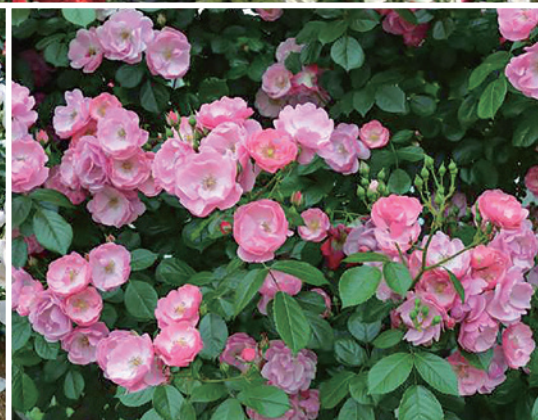


川崎 民生委員 情報

見 童 委 員



写真提供：多摩区生田東地区 山本 隆 会長

生田緑地ばら苑アクセスロード

「生田緑地ばら苑アクセスロード」は2002年に閉園した向ヶ丘遊園のモノレール線跡地を活かし、緑の景観づくり推進事業の一環として整備された約1km²の遊歩道です。地元住民によるボランティア団体が、花壇の維持管理を担い、華やかなバラの小道として、近隣の方の憩いの場となっています。

アクセス 小田急線「向ヶ丘遊園駅」下車、南口から徒歩約10分

※生田緑地ばら苑は、例年春と秋に一般開放。2026年より、周辺地域の再整備に伴い当面の間休止

も く じ

- P2 ● 各区・地区民児協だより
- P3 ● 新任地区会長ご紹介・アンケート
- P4 ● 令和8年度 民生委員大会・顕彰式典報告
- P4 ● 編集後記

高津区 橘第2地区

認知度を高め、地域の身近な存在でありたい

五十嵐 静治

「民生委員児童委員のことが一般にあまり知られていないことが私たちの活動を広げる一つのネック」という意見があります。私たちは昨年高齢者から児童まで幅広く普及し始めている「ポッチャ」の講習会を初めて自主開催。わくわくプラザの子どもたちの協力を得て、子どもたちと一緒に大いに盛り上がり、とても良い交流ができました。さらには「ふれあい会食会」を通じて高齢者との交流へと繋げることも出来ました。

今年は障害者スポーツでもある「卓球バレー」を取り組んでみることに。まずは私たちがルールを知り、楽しさを感じようと自主研修として行いました。これがまた大盛り上がり。これなら高齢者もプレイ出来るし、興奮も味わえる。さらには応援している方もプレイヤーと同じように楽しめることを実感、先ずは「ふれあい会食会」でやってみよう計画しています。

こうした交流を地域の中に広げていければ今以上に身近な存在として認知度も高まり頼れる相談相手になれるのではと考えています。



宮前区 宮前第5地区

宮前第5民児協の最近の取り組み

平野 照男

宮前第5地区民児協は宮前中央地区社協と協働して活動しています。部会は高齢者部会と企画児童障害者部会に分かれていて、高齢者部会では奇数月の「カフェはなぞの」と偶数月の会食会（8月は猛暑のため9月に実施）の企画・実施を担当しています。また、企画児童障害者部会では、障害者施設や児童施設の見学会やバス研修等を企画するとともに、親子体操や幼児救命法の講習会などを企画・実施しています。



▲宮前中央社協の食事会

多摩区 生田第2地区

協議会の運営は全員の力で

池谷 元良

生田第2民児協は現在33名の委員で構成され、地域のみなさんの「つながり作り」「居場所作り」のため、「子育てサロン なのはな」「ゆるカフェ ミンジー」「長沢さわやか体操」



▲ゆるカフェ ミンジーの様子

の開催や「民生委員児童委員のPR」「研修会」など、さまざまな活動を情熱とチームワークを持って実施してきました。活動の成果は毎月の定例会議で丁寧に報告・共有されています。今後も地域のみなさんを委員全員一丸となって支えていきます。

麻生区 柿生第2地区

活動記録集計業務のDX化について

齋藤 圭一

活動記録集計の担当者への提出の仕方は、メール、FAX、ハガキ、手渡し等、各民児協でやり方は異なると思いますが、柿生第2民児協ではハガキを使用していました。

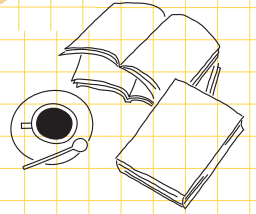
活動記録報告の集計をお願いされた当初、ハガキによる非効率な手作業や督促の大変さを考え、お断りするつもりでした。しかし、プロのエンジニアである私は、Googleフォームから入力し、それを機械集計すれば解決できると思い立ち、業務を引き受けました。その結果、ハガキ代は0円に削減、煩雑な集計作業も劇的に効率化。民生委員の皆さんからも「ハガキの出し忘れが無くなった」「入力が簡単で楽になった」という声があがっています。

この成功事例は他の民児協の業務にも応用可能であり、水平展開し、更なる効率化を図れたらと考えています。



新任地区会長ご紹介

令和7年12月の一斉改選で新しく地区会長に就任された方をご紹介します。
最近熱中している事や趣味、メッセージや抱負などをお聞きました。



川崎区 中央第1

最近取り組んでいることは断捨離、
継続している趣味は関東の
「一の宮」めぐり。
荻沼 康弘

川崎区 渡田

趣味の麻雀と久々のバレエが
私の元気の源です。
高橋 あつ子

川崎区 大師第1

趣味は絵(水彩画・絵本)、
音楽(エレフトーン演奏)です。
清水 仁子

川崎区 大師第2

趣味は読書です。
老眼と戦いながら1日1冊
読んでます。
星野 美智代



川崎区 田島

小学校3年から続けていた野球を
昨年引退。今は子ども達とゴルフ
をするのが楽しみです。
石井 隆一

幸区 御幸東第2

仏像が好きです。特に円空仏の
迫力には圧倒されます。
新倉 克浩

幸区 御幸西第1

30年程前から始めた山登りは
日々の活力になっています。
徳永 ヨリ子

幸区 日吉第1

俳句と出会い、季節の移ろいや陰
影をより感じています。
枝村 規ク子

幸区 日吉第2

娘の子育てサポーターとして、
可愛い孫と楽しく遊ぶ。
山本 光春

中原区 小杉第1

20歳頃からのスキー。行く回数は
減りましたが、今も滑ります。
羽山 きよみ

中原区 小杉第2

孫娘2人の成長を見守り
楽しい日々を過ごしています。
三木 守



中原区 大戸第2

長野県中野市の生まれ、趣味は
信濃の戦国武将の調査研究。
志村 平治

高津区 高津第1

民児協でも部会でも、
みんなと一緒に楽しめます!!
若林 豊茂美

高津区 高津第2

Mrs. GREEN APPLEの歌の
歌詞が新鮮で好きです。
岡村 テル子

高津区 橘第2

プランター栽培で花と
多肉植物を楽しんでいます。
五十嵐 静治



高津区 橘第3

私のモットーは「苦しい時こそ
楽しんで前に進め」です!
中尾 純子

宮前区 宮前第4

手話の習得に挑戦中。
地域の見守りに貢献する。
川端 正夫

多摩区 登戸

日課で読書を心掛けています。
ジャンルは雑多です。
徳重 幸盛

多摩区 稲田中野島

楽しく歩き、太極拳で体を動かし、
手話で頭を柔軟に。
浅谷 裕子

多摩区 生田東

区民対象に、毎月2回ウォーキング
ボランティアをやって約10年。
山本 隆

麻生区 麻生東第1

若い頃は、テニスとスキー。
今は、ゴルフとカラオケ。
金田 博嗣



麻生区 麻生東第2

歩きながらの雑草観察。
勢力図・生命力おもしろい!
川村 祐一



麻生区 柿生第1

広島の被爆2世です。
核のない平和な世界を望みます。
池田 千晶

麻生区 柿生第3

原点(善き隣人としての見守り活動)
を忘れず、誠実に邁進して参ります。
川本 佳奈子

令和8年度 顕彰式典・ 第76回 川崎市民生委員児童委員大会



- 日時：令和8年5月20日(水) 午後1時30分～3時30分
- 会場：カルッツかわさきホール

令和8年度の顕彰式典は第76回 川崎市民生委員児童委員大会と合同で開催され、川崎市内各地から総勢844名の民生委員児童委員や関係者が一堂に会しました。

第1部の式典では、物故された委員3名への黙禱が厳粛に執り行われ厳かに幕を開けました。

主催者挨拶では福田紀彦川崎市長より、川崎市の少子化について、10年前に誕生した子どもの人数と昨年誕生した人数を比較すると5千人ほど減少していると報告がありました。少子高齢化も含め地域社会の変化や行動様式の変容が進む中、地域に寄り添う民生委員児童委員への感謝が述べられました。また、今後も住みやすい町にしていきたいとの言葉が贈られました。

続いて、星川美代子川崎市民児協会長より、地域の多様化が進む現代において民生委員児童委員には「つなぎ役」や「顔の見える相談役」としての役割がこれまで以上に求められていると述べ、地域に根ざした活動の継続について出席者へ力強くエールを送られました。

功労者表彰では、勤続25年(14名)・20年(1名)・15年(7名)・10年(145名)計167名、民児協会長表彰として勤続20年(1名)をはじめ計4名が表彰されました。受賞者を代表して、保坂幸江委員(中原区大戸第1地区民児協)が謝辞の挨拶をされました。



第2部の公演では、川崎市消防音楽隊による吹奏楽演奏と、カラーガード隊「レッド・ウイングス」による躍動感あふれるドリル演技が披露され、華やかな演技に出席者から盛大な拍手が送られました。

情報誌編集委員 枝村規ク子



Information

川崎市版 民生委員・児童委員キャラクター 「かわさきミンジー」

ぜひご利用
ください



▲広報用に作成した
ミンジーグッズ(風船)
(麻生区)

「かわさきミンジー」は、東京都民生児童委員連合会が作成した民生委員・児童委員キャラクター「ミンジー」の川崎ご当地版です。皆さんに親しんでもらえるよう、地域のイベントや情報紙、SNS、広報グッズなどにぜひご利用ください。

ダウンロードはこちらから!

▶川崎市民児協について▶かわさきミンジーをクリック

川崎市民生委員児童委員協議会の
ホームページです。ぜひご覧ください。



※委員・事務局専用ページをごいただくためには、
IDとパスワードが必要です。
ID：kawasaki パスワード：MJ7398730

編集後記

情報誌編集委員 清水 仁子

早くも委嘱式より半年がたちました。今回の88号誌は編集委員が新メンバーとなつての第1号誌です。前期の編集委員さんの気持ちを引き継ぎ、ページ数は4枚と減りますが、わかりやすく・お役に立てる情報の発信に少し張り切っています。また表紙は、各区のおすすめスポットを紹介しています。多摩区から順次リレーしていきますので、お楽しみいただけましたら嬉しいです。最後に編集にご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

発行人 星川 美代子

編集委員 大沼 洋子(委員長) 清水 仁子(川崎区)
枝村 規ク子(幸区) 大西 良和(中原区)
五十嵐 静治(高津区) 浮岳 亮仁(宮前区)
永坂 都子(多摩区) 川本 佳奈子(麻生区)
岸 芳枝(主任児童委員)

発行 川崎市民生委員児童委員協議会
〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5
川崎市総合福祉センター6階
TEL 044-739-8730 FAX 044-739-8731
E-Mail minjiky@cs-w-kawasaki.or.jp